

# 光物性研究会 オンライン登録の仕方

熊本大学  
パルスパワー科学研究所  
教授 赤井一郎  
(光物性研究会・事務局)

改訂:2018年8月18日

# 目次

<b>第 1 章</b>	<b>はじめに</b>	<b>3</b>
1.1	オンライン登録の概要	3
1.2	個人参加の場合	3
1.3	登録内容の公開について	3
1.4	パスワード管理と確認メール	3
1.5	サーバーの SSL 化について	3
1.6	登録情報の制限について	4
1.7	お問い合わせ	4
<b>第 2 章</b>	<b>グループ登録</b>	<b>4</b>
2.1	グループ登録に必要な情報項目	4
2.2	グループ登録のパスワード	4
2.3	グループ登録の完了確認メール	4
<b>第 3 章</b>	<b>参加登録</b>	<b>5</b>
3.1	所属グループの選択	5
3.2	参加登録に必要な情報項目	5
3.3	参加登録のパスワード	5
3.4	参加登録の完了確認メール	5
<b>第 4 章</b>	<b>論文情報登録</b>	<b>5</b>
4.1	参加登録済の個人 ID とパスワード	5
4.2	論文情報登録に必要な情報項目	5
4.3	論文の題目、著書、所属の入力	5
4.4	論文のキーワード	5
4.5	個人 ID、パスワードと論文 ID	6
4.6	論文情報登録の完了確認メール	6
<b>第 5 章</b>	<b>論文 PDF の登録</b>	<b>6</b>
5.1	論文 ID、個人 ID とパスワード	6
5.2	登録するファイルについて	6
5.3	登録の完了確認メール	6
<b>第 6 章</b>	<b>ショートプレゼンテーション用 PDF の登録</b>	<b>7</b>
6.1	論文 ID、個人 ID とパスワード	7
6.2	登録するファイルについて	7
6.3	登録の完了確認メール	7

# 第1章 はじめに

光物性研究会への参加登録(グループ登録を含む)や発表論文登録は、全て Web ページからオンライン登録で行います。

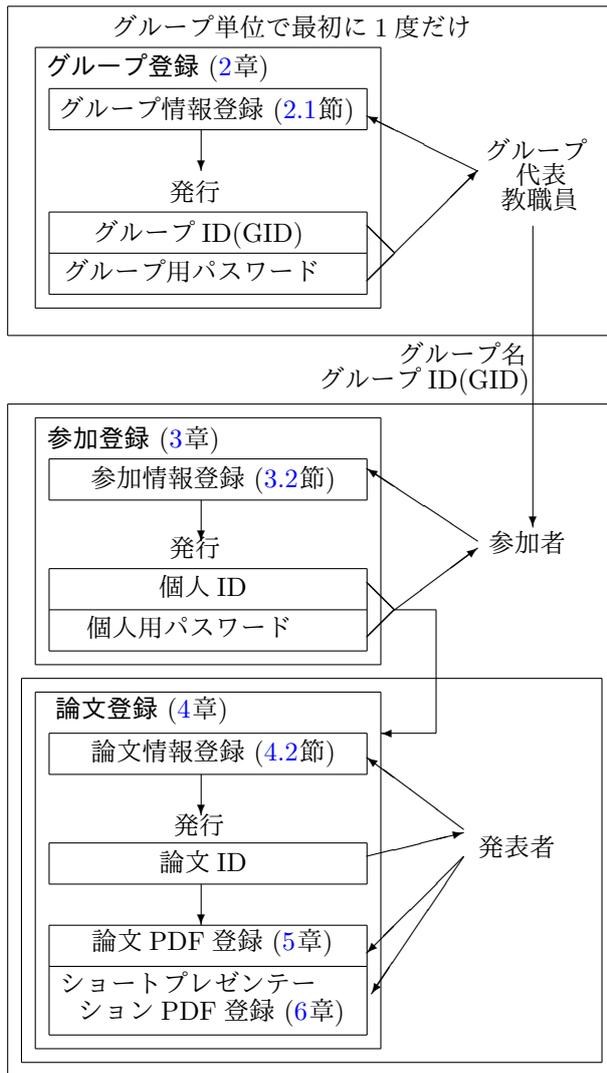
参加費の振込みも参加登録のオンラインを済ませてからお願いします。

## 1.1 オンライン登録の概要

オンライン登録の流れは、図1.1をご参照ください。

また、本マニュアル内の青字の章番号、節番号等はハイパーリンクになっていますので、クリックで該当ページを参照できます。

図1.1: 登録のプロチャート。



オンライン登録の概要は以下の通りです。  
以下のオンライン登録をしていただく必要があります。

- 「グループ登録」(第2章参照)  
研究会事務局では、各個人の参加登録を研究グループ単位で管理します。そのため、所属される研究グループについて、最初にグループ登録をしていただく必要があります。
- 「参加登録」(第3章参照)  
研究会に参加される方(論文発表されない方も含む)全員が必要です。参加登録の前に、所属される研究グループのグループ登録をしていただく必要があります。
- 「論文登録」(第4章参照)  
論文発表される方はこの登録が必要です。論文登録の際には、参加登録で発行されるパスワードが必要ですので、論文登録以前に参加登録が必要です。

論文登録は、論文情報の登録に加えて、以下のPDFファイルの登録が必要です。

- 「論文PDFの登録」(第5章参照)
- 「ショートプレゼンテーション用PDFの登録」(第6章参照)

## 1.2 個人参加の場合

### 1.2.1 教職員等の個人参加

院生・学生の方の個人参加は認めておりませんが、御退職後の教職員の先生方がご参加される場合は、以下の通り個人参加の登録をお願いします。

個人で参加される場合も「グループ登録」(第2章参照)と、「参加登録」(第3章参照)をしていただく必要があります。ただしこの場合、「グループ登録」では以下の様なお登録をお願い申し上げます。

- 「グループ名」: 個人のお名前。(省略できません)
- 「グループ郵便番号」: 省略できませんので、非公開を望まれる場合は、「000-0000」等をご入力ください。
- 「グループ住所」: 省略できませんので、非公開を望まれる場合でも、都道府県名までご入力ください。
- 「グループ組織名」: 「個人」と入力ください。(省略できません)
- 「グループ部局名」: 「個人」と入力ください。(省略できません)
- 「グループ代表教職員名」: 個人のお名前。(省略できません) 院生・学生の個人参加は認められません。
- 「グループ代表教職員 TEL」、「グループ代表教職員 FAX」... については、第2章を参照ください。

### 1.2.2 院生・学生等の個人参加

各種サポートが適用される場合の受け取り責任主体を明確にするため、院生・学生の方の個人登録は認めておりません。

院生・学生の方のみ参加される場合も 指導教員のグループを単位とした登録をして頂けますようご協力お願い致します。

## 1.3 登録内容の公開について

グループ登録と参加登録で登録いただいた情報は、研究会当日に参加者リスト(電話番号や電子メールアドレスも含む)として、研究会参加者ならびに企業展示の担当者の方々に紙媒体で配布します。Web上では、個人情報に該当する項目は公開しません。電話番号も先頭の6ケタだけが公開され、下4桁は伏せられます。

論文情報の登録で登録いただく情報の内、発表者氏名や題目、著者、所属などはWeb上で公開されます。論文PDFの登録で登録いただく論文の本文は論文PDFのWeb公開を選択された場合だけ、研究会の終了後にWeb公開されます。また、参加者全員(企業展示担当者も含む)に当日配布される論文集には、論文PDFのWeb公開の可否に関係なく全ての論文が編纂されます。ショートプレゼンテーション用PDFの登録で登録いただくPDFファイルは、研究会当日にプレゼンテーションで使われるだけで、Web等に公開されることはありません。

## 1.4 パスワード管理と確認メール

グループ登録ならびに参加登録でパスワードが発行されます。全ての登録済みの情報を更新するためにはパスワードが必要です。

グループ登録、参加登録、論文登録の登録・更新完了時に、確認メールが登録者ご本人と、所属グループの代表教職員に配信されます。

## 1.5 サーバーのSSL化について

オンライン登録では、電話番号や電子メールアドレスなどの個人情報を登録していただく必要があります。通常のWebページプロトコル(http)では、それらの情報が暗号化され

ず平文でインターネットに流れ、インターネットの経路途中での情報漏洩の危険性があります。

そこで、光物性研究会のオンライン登録サーバーでは、登録情報のやり取りをSSL(Secure Socket Layer)(https)化しています。

しかし現時点では、登録サーバーのWebサイトの証明書を第3者機関で証明してもらうための手続きをとっていません。<sup>1</sup>そのため、オンライン登録サイトに接続すると第1.5.1、1.5.2、1.5.3節に示すような「警告」がでますが、「例外を承認」してアクセスしていただく必要があります。

### 1.5.1 Chrome の場合

- 「この接続ではプライバシーが保護されません」の警告がでます。
- 「詳細設定」を選択後、アクセス設定の必要があります。ご使用のバージョンによっては表示などが異なるかもしれません。

### 1.5.2 Firefox の場合

- 「接続の安全性を確認できません」の警告がでます。
  - 「危険性を理解した上で接続するには」から、「例外を追加」を選択。
  - 「セキュリティ例外の追加」ダイアログで、「セキュリティ例外を承認」。
- ご使用のバージョンによっては表示などが異なるかもしれません。

### 1.5.3 Internet Explore の場合

- 「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります」の警告がでます。
  - 「このサイトの閲覧を続行する」を選択。
- ご使用のバージョンによっては表示などが異なるかもしれません。

## 1.6 登録情報の制限について

### 1.6.1 機種依存文字

入力文字として機種依存文字 (JIS:ISO-2022-JP に変換できない文字) は使えません。半角カタカナ、ローマ数字、○付数字等がそれに相当します。

### 1.6.2 携帯電話

以前から参加登録等で携帯電話の電話番号やメールアドレスの登録が見受けられました。

携帯電話では極めて個人的な情報であることと、オンライン登録(論文関係)や事務局からの連絡業務などでPDFファイル等のやりとりがあることから、全ての登録において、以下の携帯電話に関する電話番号とメールとアドレスの登録を認めないこととします。

- 070, 080, 090 で始まる携帯電話番号
- 以下を含む携帯電話電子メールアドレス  
docomo.ne.jp, docomo-camera.ne.jp mopera.net  
dwmail.jp, ezweb.ne.jp, ido.ne.jp,  
softbank.ne.jp, vodafone.ne.jp, disney.ne.jp,  
i.softbank.jp, pdx.ne.jp, willcom.com,  
emnet.ne.jp, vertuclub.ne.jp

## 1.7 お問い合わせ

オンライン登録についてご不明な点は、研究会のWebページに記載のある事務局宛でお問い合わせください。

## 第2章 グループ登録

研究会に参加される方の所属グループを登録していただく必要があります。所属グループから複数の方が参加される場合は、最初に一度だけ登録してください。

### 2.1 グループ登録に必要な情報項目

登録に必要な情報項目は次のとおりです。

- 「グループ名」(省略できません)  
参加登録される際に所属グループを識別するためのものです。同一組織内(同一大学・同一学部・研究科)でもグループが分かる様にしてください。Webページの一覧に公表されます。
- 「グループ郵便番号」(省略できません)  
Webページの一覧に表示されます。
- 「グループ住所」(省略できません)
  
- 「グループ組織名」(省略できません)  
組織名。大学名、研究所名、会社名等。
- 「グループ部局名」(省略できません)  
組織内の部局名。研究科名・研究室名等。
- 「グループ代表教職員名」(省略できません)  
グループ内で旅費補助の窓口となる教職員で、院生・学生は認められません。
- 「グループ代表教職員 TEL」(省略できません)  
グループ代表教職員の電話番号。携帯電話番号は認められません。内線番号をつける時は、"/"の後に付けてください。グループ一覧に最初の6桁がWebページの一覧で表示されます。
- 「グループ代表教職員 FAX」
- 「グループ代表教職員 Email」(省略できません)  
グループ代表教職員の電子メールアドレス。携帯電話のメールアドレスは認められません。このアドレスへグループへの旅費の補助等の連絡を、事務局から行います。
- 「登録者名」(省略できません)  
グループ情報を登録・更新した人の名前。教職員である必要はありませんが、グループ代表教職員の方とご相談の上、登録をお願いします。
- 「登録者 TEL」(省略できません)  
登録者の電話番号で、省略できません。携帯電話番号は認められません。内線番号をつける時は、"/"の後に付けてください。
- 「登録者 Email」(省略できません)  
登録者の電子メール電話番号。携帯電話は認められません。

### 2.2 グループ登録のパスワード

グループ登録の完了時に、グループID(GID)番号とグループ登録用のパスワードが発行されます。以降、グループ情報の更新に必要です。

### 2.3 グループ登録の完了確認メール

グループ登録の完了時に、第2.1節の登録情報、グループID(GID)番号とグループ登録用のパスワードが、登録者とグループ代表教職員へメールにて自動配信されます。

<sup>1</sup>オンラインで金銭の授受を行いませんので、その必要はないと考えています。

## 第3章 参加登録

研究会に参加される方(論文発表されない方も含む)全員が必要です。

参加登録の前に、所属される研究グループのグループ登録(第2章)をしていただく必要があります。

論文登録(第4章)の際にこの参加登録の個人IDと参加登録用のパスワードが必要です。

### 3.1 所属グループの選択

まず所属グループを登録済みのグループから選択します。

参加登録後所属グループの変更はできません。変更する場合は、一旦参加登録を削除後、正しい所属グループで登録し直してください。

### 3.2 参加登録に必要な情報項目

登録に必要な情報項目は次のとおりです。

- 「個人氏名」(省略できません)  
Webで一覧に表示されます。
- 「身分」(省略できません)  
「名誉教授」、「教授」、「研究Gリーダー」、「准教授」、「研究員」、「講師」、「助教」、「助手」、「教職員」、「PD研究員」、「D3」、「D2」、「D1」、「M2」、「M1」、「B4」、「学生」、「その他」の中から選択します。
- 「個人TEL」(省略できません)  
参加登録する方の電話番号。携帯電話番号は認められません。内線番号をつける時は、"/"の後に付けてください。
- 「個人FAX」
- 「個人Email」(省略できません)  
個人の電子メールアドレス。携帯電話のメールアドレスは認められません。
- 「交流会参加」(省略できません)  
(学生は無料です。)

### 3.3 参加登録のパスワード

参加登録の完了時に、個人ID番号と参加登録用のパスワードが発行されます。以降、参加登録情報の更新や論文登録に必要です。

### 3.4 参加登録の完了確認メール

参加登録の完了時に、第3.2節の登録情報、個人ID番号と参加登録用のパスワードが、登録者とグループ代表教職員へメールにて自動配信されます。

## 第4章 論文情報登録

論文発表される方は必要です。論文登録の際には、参加登録(第3章)で発行される個人IDとパスワードが必要です。

論文PDFの登録・更新や、ショートプレゼンテーション用PDFファイルの登録・更新は、論文情報の登録後、行ってください。

### 4.1 参加登録済の個人IDとパスワード

論文登録には参加登録(第3章)を済ませている必要があります。論文登録の最初に、参加登録の際に発行される個人IDとパスワードの入力が必要です。

### 4.2 論文情報登録に必要な情報項目

登録に必要な情報項目は次のとおりです。

- 「論文発表者」(省略できません)  
Webページの一覧に表示されます。
- 「論文発表者TEL」(省略できません)  
論文を発表する方の電話番号。携帯電話は認められません。内線番号をつける時は、"/"の後に付けてください。
- 「論文発表者Email」(省略できません)  
論文を発表する方の電子メールアドレス。携帯電話は認められません。
- 「論文PDFのWeb公開」(省略できません)  
公開を選択すると、研究会終了後にWeb公開されます。
- 「論文の題目」(省略できません)  
Webページの一覧に表示されます。
- 「論文の著者」(省略できません)  
Webページの一覧に表示されます。  
例: 第1著者、第2著者^A^、第3著者^A,B^
- 「論文の所属」(省略できません)  
Webページの一覧に表示されます。  
例: 所属1、^A^所属2、^B^所属3
- 「論文のキーワード」(必ず選択してください)  
プログラム編成に利用されます。選択できるキーワードは、4.4節をご確認ください。

### 4.3 論文の題目、著書、所属の入力

「論文の題目」、「論文の著者」、「論文の所属」の入力の際には以下の事項に注意してください。

- ISO-2022-JP(JISコード)に変換出来ない文字は使えません。例: 半角カタカナ、ローマ数字、丸囲み数字等。ローマ数字は半角で、IVの様に表記してください。
- 上付下付き文字は、 $T_2=1 \times 10^{-11} \text{sec}$  ( $T_2=1 \times 10^{-11} \text{sec}$ )の様に表記してください。  
\_と^は、半角文字を使ってください。上付文字列の中に下付文字列を、またはその逆(例: $T_2=1 \times 10^{-11} \text{sec}_2$ 等)も、出来ません。
- <と>ではさまれたHTMLのタグは、無効化されます。

### 4.4 論文のキーワード

プログラム編成は「論文のキーワード」を参考に行われま。選択できるキーワードは以下のとおりです。

1. A 理論手法
2. B 半導体, 励起子, ポラリトン
3. C 薄膜, 微小共振器, 導波路
4. D 量子井戸, 超格子
5. E 微粒子, ナノ結晶, 量子ドット
6. F フォトニック結晶, メタマテリアル
7. G シンチレータ, 局在中心, 不純物中心
8. H 誘電体, 量子常誘電体
9. I 磁性体, 磁気光学効果, マルチフェロ
10. J 金属系, プラズモニクス

11. K グラフェン, カーボンナノチューブ, 原子層
12. L 太陽電池, 光触媒
13. M アモルファス, メソ構造, ガラス
14. N 有機系, 生体系
15. O 光合成, 光捕集系, 光マニピュレーション
16. P 分光法
17. Q 量子光学, 量子情報
18. R 非線形光学
19. S 光誘起相転移, 高密度励起
20. T 超高速現象, 格子振動
21. U テラヘルツ, 赤外, 光散乱
22. V X線, 光電子分光, 真空紫外
23. Z その他

非選択は認められませんので、上記から必ず選択してください。

#### 4.5 個人ID、パスワードと論文ID

論文登録の管理は、個人ID番号、参加登録用のパスワードと論文登録の際に発行される論文ID番号で行います。

#### 4.6 論文情報登録の完了確認メール

論文登録の完了時に、第4.2節の登録情報、個人ID番号、参加登録用のパスワード、論文IDが、発表者とグループ代表教職員へメールにて自動配信されます。

## 第5章 論文PDFの登録

論文集に編纂する論文は全てPDFファイルでご用意いただき、オンライン登録していただく必要があります。

一般の発表のページ数制限は4ページで、書式は研究会Webページの「論文書式の例」を参照ください。

### 5.1 論文ID、個人IDとパスワード

論文PDFファイル登録には、論文ID、個人IDとそのパスワードが必要です。

### 5.2 登録するファイルについて

登録するファイルについて以下の事項をお守りください。

- PDFファイルであること。
- ファイルサイズは約5 MBytes以下。
- きっちり4ページ。4ページ未満も認められません。
- A4サイズ。(例年、レターサイズのファイルが見受けられます)
- ファイルにセキュリティを付加しないこと。事務局で通しページ番号を付加するためです。

### 5.3 登録の完了確認メール

論文PDF登録の完了時に、第4.2節の登録情報、個人ID番号と参加登録用のパスワード、登録されたPDFファイルが、発表者とグループ代表教職員へメールにて自動配信されます。

# 第6章 ショートプレゼン テーション用PDF の登録

一般の発表はポスター発表になりますが、ポスター発表に先んじて短時間の口頭発表「ショートプレゼンテーション」があります。ショートプレゼンテーションの詳細については、研究会 Web ページをご確認ください。

ショートプレゼンテーションは、液晶プロジェクターを用いて、複数の発表を時間厳守で切れ目なく連続的に行います。滞りなく進めるために、ショートプレゼンテーションに用いるファイルを PDF 化して事前にオンライン登録していただく必要があります。

## 6.1 論文 ID、個人 ID とパスワード

ショートプレゼンテーション用 PDF ファイル登録には、論文 ID、個人 ID とそのパスワードが必要です。

## 6.2 登録するファイルについて

登録するファイルについて以下の事項をお守りください。

- PDF ファイルであること。
- 3 ページ以内。
- ファイルサイズは約 5 MBytes 以下。
- PDF ファイルの作成時に、自動的に改ページされるような設定がなされていないこと。
- ファイルにセキュリティを付加しないこと。事務局で講演順に並び替えてファイルを統合させるためです。

## 6.3 登録の完了確認メール

ショートプレゼンテーション用 PDF 登録の完了時に、第4.2節の登録情報、個人 ID 番号と参加登録用のパスワード、登録された PDF ファイルが、発表者とグループ代表教職員へメールにて自動配信されます。